

2026年度

【4月入学】

【9月入学】

南山大学大学院 入学試験要項

南山大学外国人留学生別科 留学生推薦入学審査

■人間文化研究科

言語科学専攻

■国際地域文化研究科

■社会科学研究科

■法学研究科（4月入学のみ）

NANZAN
UNIVERSITY

目 次

■ 建学の理念	1
■ 3つのポリシー	1
■ 趣旨	2
■ 南山大学外国人留学生別科留学生推薦入学審査の流れ	2

■ 国際センター長による「選考」【2026年4月入学】	3
1. 選考書類提出期間（郵送に限ります）	3
2. 選考方法	3
3. 選考書類提出先	3
4. 「選考」に必要な書類	3
5. 書類についての注意事項	4
6. 書類記入上の注意	4
■ 入学審査概要【2026年4月入学】	6
1. 審査日程	6
2. 審査方法	6
3. 募集人員	6
4. 出願資格	6
5. 出願書類	8

4月入学

■ 国際センター長による「選考」【2026年9月入学】	9
1. 選考書類提出期間（郵送に限ります）	9
2. 選考方法	9
3. 選考書類提出先	9
4. 「選考」に必要な書類	9
5. 書類についての注意事項	10
6. 書類記入上の注意	11
■ 入学審査概要【2026年9月入学】	12
1. 審査日程	12
2. 審査方法	12
3. 募集人員	12
4. 出願資格	12
5. 出願書類	14

9月入学

■ 共通事項【2026年4月入学・2026年9月入学】	15
1. 入学検定料	15
2. 国際センター長による「選考」・出願方法（郵送に限ります）	15
3. 受験票の受け取り	15
4. 合格発表	16
5. 入学手続	16
6. 入学試験に関する個人情報開示	17
7. 南山大学大学院博士後期課程奨学支援制度	17
南山大学構内図・南山大学アクセスマップ	

共通事項

■入試に関する情報は、南山大学大学院 Web ページでご確認ください。

<https://www.nanzan-u.ac.jp/grad/>

不測の事態により、この要項に記したことに変更が生じる場合や、追加でお知らせする場合は、全てこのページに掲載します。

適宜ページをご確認いただきますよう、お願いいたします。

■個人情報の取り扱いについて

出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。

上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。

あらかじめご了承ください。

■建学の理念

【建学の理念】

本学は「キリスト教世界観に基づく学校教育」を建学の理念とし、その建学の理念に具体的な方向性を与えるために「人間の尊厳のために（*Hominis Dignitati*）」という教育モットーを掲げています。

【目的】

本学大学院は大学学部における教育の基礎の上に、高度にして専門的な学術の理論および応用を研究し、その深奥を究めると共に、キリスト教世界観に立ち、人間の尊厳を自覚した社会人として、文化の進展と人類の福祉に寄与する人物を養成することを目的としています。

したがって本学は、専門的研究に従事するために必要な素養を持ち、さらにその研究成果を人間の尊厳を尊重しつつ社会生活と人間性の向上に応用できる人材を受け入れることを目指しています。

■3つのポリシー

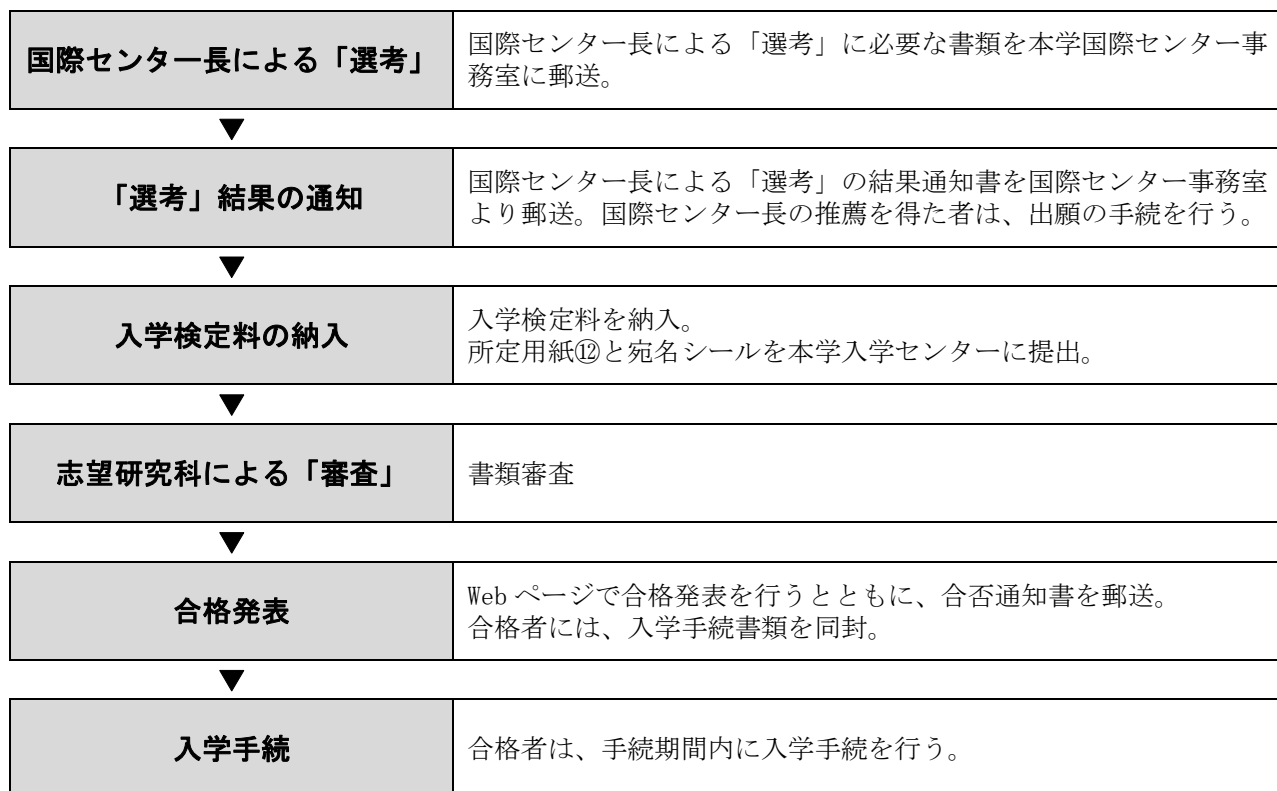
本学の教育モットーである「人間の尊厳のために」をもとに、大学院の各研究科・専攻でディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）、アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）を設けています。この3つのポリシーについては以下のWebページをご参照ください。

<https://www.nanzan-u.ac.jp/Menu/hoshin/policy.html>

■趣旨

南山大学は、開学当初より国際教育を核とし、その発展をはかり続けてきました。1974年に設置された外国人留学生別科は、国際教育のひとつの象徴といえるもので、毎年多くの日本に関心を寄せる外国人学生を受入れ、日本語と日本文化を教授してきました。本学大学院では国内ではもとより世界で活躍できる優れた人材を育成するため、本学外国人留学生別科で学んだ学業成績優秀者を対象とした推薦入学審査を実施します。

■南山大学外国人留学生別科留学生推薦入学審査の流れ



■国際センター長による「選考」【2026 年 4 月入学】

外国人留学生別科留学生推薦入学審査を希望する者は、国際センター長の推薦を得る必要があります。出願前に必ずこの「選考」に応募してください。

1. 選考書類提出期間（郵送に限ります）

審査日程	出願対象者	選考書類受付期限	選考結果書類発送日
第Ⅲ期審査	本学外国人留学生別科の正規生として、2022 年 1 月から 2025 年 5 月の間に、2 学期以上在籍していた者	2025 年 8 月 18 日（月） 【消印有効】	2025 年 10 月 10 日（金）
春季審査	本学外国人留学生別科の正規生として、2022 年 1 月から 2025 年 12 月の間に、2 学期以上在籍していた、またはする予定の者で、出願時に就学可能な在留資格を有していることを条件とする。さらに、その在留期限が入学手続期間最終日の翌日以降であることを条件とする。	2025 年 11 月 21 日（金） 【消印有効】	2026 年 1 月 7 日（水）

※書類受付期限後に到着した場合は審査の対象となりません。受付期限までに本学に到着するように日程に余裕をもって書類を郵送してください。

2. 選考方法

書類審査および面接（国外在住者は必要に応じて電話またはオンラインによる面接を実施する。）

3. 選考書類提出先

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18 番地

南山大学国際センター事務室 Phone +81-052-832-3123（直通）

4. 「選考」に必要な書類 ※所定用紙（PDF、Word）は本学 Web ページよりダウンロード可能です。

一旦提出された書類は、いかなる理由があっても返還しません。

1	入学志願票	所定用紙①
2	写真票 ・出願前 3 か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真（縦4cm×横3cm） 裏面に研究科・専攻名および氏名を記入後、貼付すること。	所定用紙②
3	<p>〈博士前期課程志願者〉</p> <p>出身大学等の卒業証明書または卒業見込証明書 出身大学等の成績証明書（厳封のもの）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の学部、大学院を卒業、修了された方はそのすべての証明書を提出すること。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学等の成績証明書も提出すること。 <p>〈博士後期課程志願者〉</p> <p>修士の学位取得証明書または取得見込証明書 出身大学院（修士課程または博士前期課程）の成績証明書（厳封のもの）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の大学院を修了された方は、そのすべての証明書を提出すること。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学院等の成績証明書も提出すること。 	
4	南山大学外国人留学生別科成績証明書	
5	日本語能力試験に関する証明書：被推薦者資格(4-1)に該当する者（7 ページ）	
6	入学志願者調書	所定用紙③
7	志望理由書	所定用紙④
8	研究計画書・将来計画書	所定用紙⑤

9	自己の学力・能力を証明する資料（任意提出） 証明書添付（コピー可） （1）語学能力を証明する書類 （2）各種資格の取得証明書 ・ 発表論文等 ・ その他、効果的と思われる書類	所定用紙⑥
	専攻別に付加する条件 言語科学専攻 ：スコアの取得や裏付けを示す必要がある条件に該当する者は、証明書・説明書などを貼付すること。（コピー可） 総合政策学専攻 ：英語を第一言語としない者は、大学等で「英語」の教科を履修していること。（シラバスのコピーを提出すること。）	
10	推薦書 3 通 （志願者の人物、学力をよく知る方 3 名に記入してもらってください。うち少なくとも 1 通は、日本語科目以外の担当教員からのものであること。）	所定用紙⑦
11	＜人間文化研究科志願者 希望者のみ＞ 修業年限短縮願	所定用紙⑧
12	＜社会科学部研究科志願者のみ＞ 承諾書 1 通 ・ 出願前に、指導を希望する研究指導担当者と研究テーマや研究計画等について必ず面談を行い、署名をもらってください。	所定用紙⑨
13	＜博士後期課程志願者のみ＞ 論文（公刊・未公刊は問わない） ・ 修士論文または修士論文に相当する論文のコピーを提出すること。	
14	＜博士後期課程志願者＞ 南山大学大学院博士後期課程奨学支援申請書	所定用紙⑩
15	留学費支払能力に関する証明書 ・ 最低預貯金残高…初年度学生納入金相当額	所定用紙⑪
16	パスポートの写し ・ 氏名の記載頁を提出してください。 ・ 国内在住の方は在留カードの写しも併せて提出すること。	
17	入学検定料（15,000円）振込領収書 ※「選考」に合格後、入学センターへ提出すること。	所定用紙⑫
18	宛名シール（宛名明記） ※「選考」に合格後、入学センターへ提出すること。	

※「選考」に合格し国際センター長の推薦を受けた者は、入学検定料を納入し出願書類所定用紙⑫と宛名シールを本学入学センターに提出することで出願が完了します。
「選考」に合格した方の書類は、国際センター長の推薦書とともに国際センター事務室から入学センターに引き渡され、志願した研究科での審査書類として利用します。

5. 書類についての注意事項

- 国際センター長による「選考」、出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報 は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。
上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。
個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。
あらかじめご了承ください。
- 健康診断書は不要です。健康診断は入学後に本学で行います。
- 書類が日本語・英語以外の場合は、公的機関等で作成した和訳または英訳を添えてください。提出書類で原本が 1 部しかない場合は、原本から正しく複製されたもの（certified copy）であることの証明を受けた後、提出してください。
- 「個別の入学資格審査」で「可」とされた場合には、「選考」に必要な書類 3 の提出は不要です。ただし、審査通知書のコピーを同封してください。

6. 書類記入上の注意

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でいねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。

なお、所定用紙については、本学 Web ページからダウンロードすることもできます。

(1) 入学志願票（所定用紙①）

- ・婚姻等で改姓され、各種証明書等に記載されている姓と出願時の姓とが一致しない場合は、戸籍抄本等、改姓の記載のある書類を提出してください。
- ・住所は、国際センター長による「選考」から入学手続までの期間の連絡先（受験票および可否通知書の郵送先等）として使用しますので、本人と確実に連絡のとれる場所にしてください。

(2) 入学志願者調書（所定用紙③）

志望する研究領域を一つ選んで○で囲んでください。

(3) 研究計画書・将来計画書（所定用紙⑤）用紙が不足する場合はコピーしてください。

研究科・専攻 (課程)	記入要領
人間文化研究科 言語科学専攻 (博士前期・後期課程)	南山大学大学院での研究計画を日本語または英語で記述してください。これまでの勉学、職務経験、南山大学大学院を志望する理由、入学を許可された場合の専攻領域、研究課題、修了後のキャリア計画等に触れること。博士前期課程入学希望者は、日本語の場合は 2,000 字程度、英語の場合は 750 語程度で、博士後期課程入学希望者は、日本語の場合は 4,000 字程度、英語の場合は 1,500 語程度でまとめること（いずれもワープロ A4）。
国際地域文化研究科 国際地域文化専攻 (博士前期・後期課程)	南山大学大学院での研究計画を日本語または英語で記述してください。学部で行った勉学、職務経験、南山大学大学院を志望する理由、入学を許可された場合の専攻分野・研究課題、修了後のキャリア計画等に触れること。日本語の場合は 3,000 字～4,000 字程度、英語の場合は 1,000 語程度でまとめてください。なお、博士後期課程を志願する者は、博士前期課程（修士課程）における研究内容についても含めてください。
社会科学研究科 経済学専攻 (博士前期・後期課程)	南山大学大学院での研究計画を日本語または英語で記述してください。学部で行った勉学、職務経験、南山大学大学院を志望する理由、入学を許可された場合の専攻分野、研究課題、修了後のキャリア計画等について、日本語の場合は 4,000 字程度、英語の場合は 2,000 語程度でまとめてください。なお、博士後期課程を志願する者は、博士前期課程（修士課程）における研究内容についても含めてください。
社会科学研究科 経営学専攻 (博士前期・後期課程)	南山大学大学院での研究計画を日本語または英語で記述してください。学部で行った勉学、職務経験、南山大学大学院を志望する理由、入学を許可された場合の専攻分野・研究課題、修了後のキャリア計画等に触れること。英語の場合は、800～1,200 語程度、日本語の場合は、3,200 字～4,800 字程度でまとめてください。なお、博士後期課程を志願する者は、博士前期課程（修士課程）における研究内容についても含めてください。
社会科学研究科 総合政策学専攻 (博士前期・後期課程)	南山大学大学院での研究計画を日本語または英語で記述してください。これまでの研究経緯、南山大学大学院を志望する理由、入学を許された場合の専攻分野・研究課題、修了後のキャリア計画等に触れること。日本語の場合は 4,000 字程度、英語の場合は 3,000 語程度でまとめてください。
法学研究科 法律学専攻 (博士前期・後期課程)	南山大学大学院での研究計画を日本語で記述してください。これまでの勉学、職務経験、南山大学大学院を志望する理由、入学を許可された場合の専攻分野、研究課題、修了後のキャリア計画等について、4,000 字程度でまとめてください。なお、博士後期課程を志願する者は、博士前期課程（修士課程）における研究内容についても含めてください。

(4) 修業年限短縮願（人間文化研究科志願者 希望者のみ）（所定用紙⑧）

一定の要件を満たすと、修業年限を短縮できる場合があります。博士前期（修士）課程、博士後期課程ともに 1 年での修了を希望する場合は、出願時に「修業年限短縮願」を必要書類とともに提出してください。ただし、修業年限の短縮が認められたとしても、希望の年限での学位取得を保証するものではありません。詳細については、人間文化研究科事務室までお問い合わせください。

■入学審査概要【2026 年 4 月入学】

入学時期は2026年4月です。

合格者のうち、2026年3月卒業・修了見込者については内定とします。

1. 審査日程

第Ⅲ期審査・春季審査

研究科・専攻(課程)	出願期間 入学検定料送付・振込期間	合格発表 (Web)
人間文化研究科 言語科学専攻 (博士前期・博士後期)	第Ⅲ期審査 2025 年 8 月 27 日 (水) ～11 月 7 日(金) 【必着】	2025 年 12 月 5 日(金) 13 : 00
国際地域文化研究科 国際地域文化専攻 (博士前期・博士後期)		
社会科学部研究科 経済学専攻 (博士前期・博士後期)	春季審査 2026 年 1 月 5 日 (月) ～1 月 15 日(木) 【必着】	2026 年 3 月 5 日(木) 13 : 00
経営学専攻 (博士前期・博士後期)		
総合政策学専攻 (博士前期・博士後期)		
法学研究科 法律学専攻 (博士前期・博士後期)		

2. 審査方法

書類審査 【配点 100 点】

3. 募集人員

各研究科・専攻：若干名

4. 出願資格

被推薦者は、以下(1)から(7)の条件をすべて満たす者とする。

- (1) 以下のいずれかに該当する者または2026年3月末までに該当見込みの者。ただし、春季審査に出願する場合は、出願時に就学可能な在留資格を有していることを条件とする。さらに、その在留期限が入学手続期間最終日の翌日以降であることを条件とする。

博士前期課程志願者

- (1-1) 大学を卒業した者
- (1-2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (1-3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (1-4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (1-5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文

部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

- (1-6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (1-7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (1-8) 文部科学大臣の指定した者
- (1-9) 本学大学院該当研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認めた者で、かつ2026年3月末までに22歳に達している者

〔注〕出願資格(1-9)については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者などが該当します。「個別の入学資格審査」を希望する場合は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」（所定用紙Ⅰ）を請求して、第Ⅲ期に出願の場合は2025年6月25日（水）＜消印有効＞までに、春季に出願の場合は2025年9月3日（水）＜消印有効＞までに封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して郵送にて提出してください。その際、学歴に関する証明書および成績証明書（厳封のもの）を必ず同封してください。

〔備考〕社会科学研究科の志願者について

- (1) 社会科学研究科の志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者と、研究テーマや研究計画書等について必ず面談を行い、承諾書に署名をもらってください。
- (2) 社会科学研究科の志願者で、優れた研究業績のある者については、修業年限を1年および1年半とする場合があります。短縮修了を希望する志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者と必ず面談を行い、短縮修了書の教員署名欄に署名をもらってください。詳細は社会科学研究科事務室にお問合せください。

博士後期課程志願者

- (1-1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (1-2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (1-3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (1-4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (1-5) 文部科学大臣の指定した者
- (1-6) 本学大学院該当研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認めた者で、かつ2026年3月末までに24歳に達している者

〔注〕出願資格(1-6)については、大学の卒業者または大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者が該当します。「個別の入学資格審査」を希望する場合は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」（所定用紙Ⅰ）を請求して、第Ⅲ期に出願の場合は2025年6月25日（水）＜消印有効＞までに、春季に出願の場合は2025年9月3日（水）＜消印有効＞までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して郵送にて提出してください。その際、学歴に関する証明書および成績証明書（厳封のもの）を必ず同封してください。

- (2) 以下のいずれかに該当する者
 - (2-1) 本学外国人留学生別科の正規生として、2022年1月から2025年5月の間に、2学期以上在籍していた者
 - (2-2) 本学外国人留学生別科の正規生として、2022年1月から2025年12月の間に、2学期以上在籍していた、またはする予定の者
- (3) 志願する研究科において勉学することを強く希望する者
- (4) 以下のいずれかを満たす者
 - (4-1) 日本語能力試験N1（旧1級）に合格している者
 - (4-2) 本学外国人留学生別科での最終在籍日本語コースにおいて、以下のいずれかに該当すること
別科開講科目「Intensive JapaneseⅢ」を履修し、その成績がA+以上である者
別科開講科目「Intensive JapaneseⅣ」を履修し、その成績がA以上である者
別科開講科目「Intensive JapaneseⅤ」を履修し、その成績がA以上である者
別科開講科目「Intensive JapaneseⅥ」を履修し、その成績がA以上である者

- (5) 別科日本語セミナー科目の「Readings in Social Sciences」、「Readings in Japanese Literature」のいずれかを履修し、その成績が以下のいずれかに該当すること
- ・2021 年春学期以前に履修し、その成績が B+ 以上である者
 - ・2021 年秋学期以降に履修し、その成績が A 以上である者

(6) 専攻別に付加する条件

専 攻	条 件		
言語科学専攻	博士前期課程 a, b いずれかの条件を満たす者	a	日本語教育領域を専攻するか、あるいは日本語で修士論文を執筆しようとする志願者は次の語学能力条件を満たさなければならない。 ・英語で学術文献を読む能力があること
		b	英語で修士論文を執筆しようとする志願者は次の語学能力条件を満たさなければならない。 ・出願時までに TOEFL-iBT で 100 点以上、または IELTS で 7.5 以上のスコアを取得していること（*ただし、主に英語で授業を開講するカリキュラムや、英語での論文による学位取得などを行う学部・大学院を卒業した者および卒業見込みの者は英語能力の証明書や説明書の提出は不要）
	博士後期課程 a, b いずれかの条件を満たす者	a	言語習得論領域で日本語教育を専攻するか、あるいは日本語で博士論文を執筆しようとする志願者は次の語学能力条件を満たさなければならない。 ・英語で学術文献を読みこなす高度な能力があることを以下のいずれかの方法で示すこと。 1) 英語の学術論文の読解力を有することについての説明とそれを裏付けるもの（例えば、複数の英語文献を先行研究として要約して論じた修士論文） 2) 英語試験（読解）の結果（例えば、IELTS (reading) 6 以上、または、TOEFL-iBT (reading) 30 点中 18 点以上、英検準 1 級以上）を満たしていること（ただし、主に英語で授業を開講するカリキュラムや、英語での論文による学位取得などを行う学部・大学院を卒業した者および卒業見込みの者は英語能力の証明書や説明書の提出は不要）
		b	英語で博士論文を執筆しようとする志願者は次の語学能力条件を満たさなければならない。 ・出願時までに TOEFL-iBT で 100 点以上、または IELTS で 7.5 以上のスコアを取得していること（*ただし、主に英語で授業を開講するカリキュラムや、英語での論文による学位取得などを行う学部・大学院を卒業した者および卒業見込みの者は英語能力の証明書や説明書の提出は不要）
国際地域文化専攻	なし		
経済学専攻	なし		
経営学専攻	なし		
総合政策学専攻	文献・資料等を理解できる程度の英語能力を有すること		
法律学専攻	なし		

(7) 国際センター長の推薦を受けた者

国際センター長の推薦を受けるためには国際センター長による「選考」を受ける必要があります。

[備考] 社会科学研究科の志願者について

- (1) 社会科学研究科の志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者と、研究テーマや研究計画書等について必ず面談を行い、承諾書に署名をもらってください。
- (2) 社会科学研究科の志願者で、優れた研究業績のある者については、修業年限を 1 年、1 年半、2 年および 2 年半とする場合があります。短縮修了を希望する志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者と必ず面談を行い、短縮修了願書の教員署名欄に署名をもらってください。詳細は社会科学研究科事務室にお問合せください。

5. 出願書類

国際センター長による選考に合格した方は、以下の書類を本学入学センターに提出してください。

1	入学検定料：15,000円（振込先等は P. 15 に記載）	所定用紙⑫
2	宛名シール：合格発表時の書類の送付先の住所を明記してください。	

⇒ その他の項目について、P. 15 以降の共通事項を参照してください。

■国際センター長による「選考」【2026 年 9 月入学】

外国人留学生別科留学生推薦入学審査を希望する者は、国際センター長の推薦を得る必要があります。出願前に必ずこの「選考」に応募してください。

1. 選考書類提出期間（郵送に限ります）

審査日程	出願対象者	選考書類受付期限	選考結果書類発送日
春季審査	本学外国人留学生別科の正規生として、2022 年 1 月から 2025 年 12 月の間に、2 学期以上在籍していた、またはする予定の者	2025 年 11 月 21（金） 【消印有効】	2026 年 1 月 7 日（水）
第Ⅳ期審査	本学外国人留学生別科の正規生として、2022 年 1 月から 2026 年 5 月の間に、2 学期以上在籍していた、またはする予定の者	2026 年 1 月 30 日（金） 【消印有効】	2026 年 2 月 27 日（金）

※書類受付期限後に到着した場合は審査の対象となりません。受付期限までに本学に到着するように日程に余裕をもって書類を郵送してください。

2. 選考方法

書類審査および面接（国外在住者は必要に応じて電話またはオンラインによる面接を実施する）

3. 選考書類提出先

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18 番地

南山大学国際センター事務室 Phone +81-052-832-3123（直通）

4. 「選考」に必要な書類 ※所定用紙（PDF、Word）は本学 Web ページよりダウンロード可能です。

（一旦提出された書類は、いかなる理由があっても返還しません。）

1	入学志願票	所定用紙①
2	写真票 ・出願前 3 か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真（縦4cm×横3cm）裏面に研究科・専攻名および氏名を記入後、貼付すること。	所定用紙②
3	<p>〈博士前期課程志願者〉</p> <p>出身大学等の卒業証明書または卒業見込証明書 出身大学等の成績証明書（厳封のもの）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の学部、大学院を卒業、修了された方はそのすべての証明書を提出すること。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学等の成績証明書も提出すること。 <p>〈博士後期課程志願者〉</p> <p>修士の学位取得証明書または取得見込証明書 出身大学院（修士課程または博士前期課程）の成績証明書（厳封のもの）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の大学院を修了された方は、そのすべての証明書を提出すること。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学院等の成績証明書も提出すること。 	
4	南山大学外国人留学生別科成績証明書	
5	日本語能力試験に関する証明書：被推薦者資格(4-1)に該当する者（13ページ）	
6	入学志願者調書	所定用紙③
7	志望理由書	所定用紙④

8	研究計画書・将来計画書3部	所定用紙⑤
9	<p>自己の学力・能力を証明する資料（任意提出） 証明書添付（コピー可）</p> <p>(1) 語学能力を証明する書類 (2) 各種資格の取得証明書 ・ 発表論文等 ・ その他、効果的と思われる書類</p> <p>専攻別に付加する条件 言語科学専攻：スコアの取得や裏付けを示す必要がある条件に該当する者は、証明書・説明書などを貼付すること。（コピー可） 総合政策学専攻：英語を第一言語としない者は、大学等で「英語」の教科を履修していること。（シラバスのコピーを提出すること。）</p>	所定用紙⑥
10	<p>推薦書 3 通 （志願者の人物、学力をよく知る方 3 名に記入してもらってください。うち少なくとも 1 通は、日本語科目以外の担当教員からのものであること。）</p>	所定用紙⑦
11	<p>＜人間文化研究科志願者 希望者のみ＞ 修業年限短縮願</p>	所定用紙⑧
12	<p>＜社会科学部研究科志願者のみ＞ 承諾書 1 通 ・ 出願前に、指導を希望する研究指導担当者と研究テーマや研究計画等について必ず面談を行い、署名をもらってください。</p>	所定用紙⑨
13	<p>＜博士後期課程志願者のみ＞ 論文（公刊・未公刊は問わない） ・ 修士論文または修士論文に相当する論文のコピーを提出すること。</p>	
14	<p>＜博士後期課程志願者＞ 南山大学大学院博士後期課程奨学支援申請書</p>	所定用紙⑩
15	<p>留学費支払能力に関する証明書 ・ 最低預貯金残高…初年度学生納入金相当額</p>	所定用紙⑪
16	<p>パスポートの写し ・ 氏名の記載頁を提出してください。 ・ 国内在住の方は在留カードの写しも併せて提出すること。</p>	
17	入学検定料（15,000円）振込領収書 ※「選考」に合格後、入学センターへ提出すること。	所定用紙⑫
18	宛名シール（宛名明記） ※「選考」に合格後、入学センターへ提出すること。	

※「選考」に合格し国際センター長の推薦を受けた者は、入学検定料を納入し出願書類所定用紙⑫と宛名シールを本学入学センターに提出することで出願が完了します。
「選考」に合格した方の書類は国際センター長の推薦書とともに国際センター事務室から入学センターに引き渡され、志願した研究科での審査書類として利用します。

5. 書類についての注意事項

- 国際センター長による「選考」、出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。
上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。
個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。
あらかじめご了承ください。
- 健康診断書は不要です。健康診断は入学後に本学で行います。
- 書類が日本語・英語以外の場合は、公的機関等で作成した和訳または英訳を添えてください。提出書類で原本が 1 部しかない場合は、原本から正しく複製されたもの（certified copy）であることの証明を受けた後、提出してください。
- 「個別の入学資格審査」で「可」とされた場合には、「選考」に必要な書類 3 の提出は不要です。ただし、審査通知書のコピーを同封してください。

6. 書類記入上の注意

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。
なお、所定用紙については、本学 Web ページからダウンロードすることもできます。

(1) 入学志願票（所定用紙①）

- ・婚姻等で改姓され、各種証明書等に記載されている姓と出願時の姓とが一致しない場合は、戸籍抄本等、改姓の記載のある書類を提出してください。
- ・住所は、国際センター長による「選考」から入学手続までの期間の連絡先（受験票および合否通知書の郵送先等）として使用しますので、本人と確実に連絡のとれる場所にしてください。

(2) 入学志願者調書（所定用紙③）

志望する研究領域を一つ選んで○で囲んでください。

(3) 研究計画書・将来計画書（所定用紙⑤） 用紙が不足する場合はコピーしてください。

研究科・専攻 (課程)	記入要領
人間文化研究科 言語科学専攻 (博士前期・後期課程)	南山大学大学院での研究計画を日本語または英語で記述してください。これまでの勉学、職務経験、南山大学大学院を志望する理由、入学を許可された場合の専攻領域、研究課題、修了後のキャリア計画等に触れること。博士前期課程入学希望者は、日本語の場合は 2,000 字程度、英語の場合は 750 語程度で、博士後期課程入学希望者は、日本語の場合は 4,000 字程度、英語の場合は 1,500 語程度でまとめること（いずれもワープロ A4）。
国際地域文化研究科 国際地域文化専攻 (博士前期・後期課程)	南山大学大学院での研究計画を日本語または英語で記述してください。学部で行った勉学、職務経験、南山大学大学院を志望する理由、入学を許可された場合の専攻分野・研究課題、修了後のキャリア計画等に触れること。日本語の場合は 3,000 字～4,000 字程度、英語の場合は 1,000 語程度でまとめてください。なお、博士後期課程を志願する者は、博士前期課程（修士課程）における研究内容についても含めてください。
社会科学研究科 経済学専攻 (博士前期・後期課程)	南山大学大学院での研究計画を日本語または英語で記述してください。学部で行った勉学、職務経験、南山大学大学院を志望する理由、入学を許可された場合の専攻分野、研究課題、修了後のキャリア計画等について、日本語の場合は 4,000 字程度、英語の場合は 2,000 語程度でまとめてください。なお、博士後期課程を志願する者は、博士前期課程（修士課程）における研究内容についても含めてください。
社会科学研究科 経営学専攻 (博士前期・後期課程)	南山大学大学院での研究計画を日本語または英語で記述してください。学部で行った勉学、職務経験、南山大学大学院を志望する理由、入学を許可された場合の専攻分野・研究課題、修了後のキャリア計画等に触れること。英語の場合は、800～1,200 語程度、日本語の場合は、3,200 字～4,800 字程度でまとめてください。なお、博士後期課程を志願する者は、博士前期課程（修士課程）における研究内容についても含めてください。
社会科学研究科 総合政策学専攻 (博士前期・後期課程)	南山大学大学院での研究計画を日本語または英語で記述してください。これまでの研究経緯、南山大学大学院を志望する理由、入学を許された場合の専攻分野・研究課題、修了後のキャリア計画等に触れること。日本語の場合は 4,000 字程度、英語の場合は 3,000 語程度でまとめてください。

(4) 修業年限短縮願（人間文化研究科志願者 希望者のみ）（所定用紙⑧）

一定の要件を満たすと、修業年限を短縮できる場合があります。博士前期（修士）課程、博士後期課程ともに 1 年での修了を希望する場合は、出願時に「修業年限短縮願」を必要書類とともに提出してください。ただし、修業年限の短縮が認められたとしても、希望の年限での学位取得を保証するものではありません。詳細については、人間文化研究科事務室までお問い合わせください。

■入学審査概要【2026 年 9 月入学】

入学時期は2026年9月です。

合格者のうち、合格発表日以降の大学・外国人留学生別科卒業・修了見込者については内定とします。合格発表後、出願資格を満たしていることが分かる証明書（卒業証明書や成績証明書）を提出する必要があります。

1. 審査日程

春季審査・第Ⅳ期審査

研究科・専攻 (課程)	出願期間 入学検定料送付・振込期間	合格発表 (Web)
人間文化研究科 言語科学専攻 (博士前期・博士後期) 国際地域文化研究科 国際地域文化専攻 (博士前期・博士後期)	春季審査 2026 年 1 月 5 日 (月) ～1 月 15 日 (木) 【必着】	2026 年 3 月 5 日 (木) 13 : 00
社会科学研究科 経済学専攻 (博士前期・博士後期) 経営学専攻 (博士前期・博士後期) 総合政策学専攻 (博士前期・博士後期)	第Ⅳ期審査 2026 年 1 月 26 日 (月) ～3 月 19 日 (木) 【必着】	2026 年 5 月 14 日 (木) 13 : 00

2. 審査方法

書類審査 【配点 100 点】

3. 募集人員

各研究科・専攻：若干名

4. 出願資格

被推薦者は、以下(1)から(7)の条件をすべて満たす者とする。

(1) 以下のいずれかに該当する者または2026年9月までに該当見込みの者

博士前期課程志願者

- (1-1) 大学を卒業した者
- (1-2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (1-3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (1-4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (1-5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (1-6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者

- (1-7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (1-8) 文部科学大臣の指定した者
- (1-9) 本学大学院該当研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認めた者で、かつ2026年8月末までに22歳に達している者

〔注〕出願資格(1-9)については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者などが該当します。
「個別の入学資格審査」を希望する場合は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」（所定用紙Ⅰ）を請求して、春季に出願の場合は2025年9月3日（水）＜消印有効＞までに、第Ⅳ期に出願の場合は2025年11月18日（火）＜消印有効＞までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して郵送にて提出してください。その際、学歴に関する証明書および成績証明書（厳封のもの）を必ず同封してください。

〔備考〕社会科学研究科の志願者について

- (1) 社会科学研究科の志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者と、研究テーマや研究計画書等について必ず面談を行い、承諾書に署名をもらってください。
- (2) 社会科学研究科の志願者で、優れた研究業績のある者については、修業年限を1年および1年半とする場合があります。短縮修了を希望する志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者とは必ず面談を行い、短縮修了書の教員署名欄に署名をもらってください。詳細は社会科学研究科事務室にお問合せください。

博士後期課程志願者

- (1-1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (1-2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (1-3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (1-4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (1-5) 文部科学大臣の指定した者
- (1-6) 本学大学院該当研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認めた者で、かつ2026年8月末までに24歳に達している者

〔注〕出願資格(1-6)については、大学の卒業者または大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者が該当します。「個別の入学資格審査」を希望する場合は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」（所定用紙Ⅰ）を請求して、春季に出願の場合は2025年9月3日（水）＜消印有効＞までに、第Ⅳ期に出願の場合は2025年11月18日（火）＜消印有効＞までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して郵送にて提出してください。その際、学歴に関する証明書および成績証明書（厳封のもの）を必ず同封してください。

- (2) 以下のいずれかに該当する者
 - (2-1) 本学外国人留学生別科の正規生として、2022年1月から2025年12月の間に、2学期以上在籍していた、またはする予定の者
 - (2-2) 本学外国人留学生別科の正規生として、2022年1月から2026年5月の間に、2学期以上在籍していた、またはする予定の者
- (3) 志願する研究科において勉学することを強く希望する者
- (4) 以下のいずれかを満たす者
 - (4-1) 日本語能力試験N1（旧1級）に合格している者
 - (4-2) 本学外国人留学生別科での最終在籍日本語コースにおいて、以下のいずれかに該当すること
 - 別科開講科目「Intensive JapaneseⅢ」を履修し、その成績がA+以上である者
 - 別科開講科目「Intensive JapaneseⅣ」を履修し、その成績がA以上である者
 - 別科開講科目「Intensive JapaneseⅤ」を履修し、その成績がA以上である者
 - 別科開講科目「Intensive JapaneseⅥ」を履修し、その成績がA以上である者
- (5) 別科日本語セミナー科目の「Readings in Social Sciences」、「Readings in Japanese Literature」のいずれかを履修し、その成績が以下のいずれかに該当すること
 - ・2021年春学期以前に履修し、その成績がB+以上である者
 - ・2021年秋学期以降に履修し、その成績がA以上である者

(6) 専攻別に付加する条件

専 攻	条 件		
言語科学専攻	博士前期課程 a, b いずれかの条件を満たす者	a	日本語教育領域を専攻するか、あるいは日本語で修士論文を執筆しようとする志願者は次の語学能力条件を満たさなければならない。 ・英語で学術文献を読む能力があること
		b	英語で修士論文を執筆しようとする志願者は次の語学能力条件を満たさなければならない。 ・出願時までに TOEFL-iBT で 100 点以上、または IELTS で 7.5 以上のスコアを取得していること（*ただし、主に英語で授業を開講するカリキュラムや、英語での論文による学位取得などを行う学部・大学院を卒業した者および卒業見込みの者は英語能力の証明書や説明書の提出は不要）
	博士後期課程 a, b いずれかの条件を満たす者	a	言語習得論領域で日本語教育を専攻するか、あるいは日本語で博士論文を執筆しようとする志願者は次の語学能力条件を満たさなければならない。 ・英語で学術文献を読みこなす高度な能力があることを以下のいずれかの方法で示すこと。 1) 英語の学術論文の読解力を有することについての説明とそれを裏付けるもの（例えば、複数の英語文献を先行研究として要約して論じた修士論文） 2) 英語試験（読解）の結果（例えば、IELTS (reading) 6 以上、または、TOEFL-iBT (reading) 30 点中 18 点以上、英検準 1 級以上）を満たしていること（ただし、主に英語で授業を開講するカリキュラムや、英語での論文による学位取得などを行う学部・大学院を卒業した者および卒業見込みの者は英語能力の証明書や説明書の提出は不要）
		b	英語で博士論文を執筆しようとする志願者は次の語学能力条件を満たさなければならない。 ・出願時までに TOEFL-iBT で 100 点以上、または IELTS で 7.5 以上のスコアを取得していること（*ただし、主に英語で授業を開講するカリキュラムや、英語での論文による学位取得などを行う学部・大学院を卒業した者および卒業見込みの者は英語能力の証明書や説明書の提出は不要）
国際地域文化専攻	なし		
経済学専攻	なし		
経営学専攻	なし		
総合政策学専攻	文献・資料等を理解できる程度の英語能力を有すること		
法律学専攻	なし		

(7) 国際センター長の推薦を受けた者

国際センター長の推薦を受けるためには国際センター長による「選考」を受ける必要があります。

[備考] 社会科学研究科の志願者について

(1) 社会科学研究科の志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者と、研究テーマや研究計画書等について必ず面談を行い、承諾書に署名をもらってください。

(2) 社会科学研究科の志願者で、優れた研究業績のある者については、修業年限を 1 年、1 年半、2 年および 2 年半とする場合があります。短縮修了を希望する志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者と必ず面談を行い、短縮修了願書の教員署名欄に署名をもらってください。詳細は社会科学研究科事務室にお問合せください。

5. 出願書類

国際センター長による選考に合格した方は、以下の書類を本学入学センターに送付してください。

1	入学検定料：15,000円（振込先等は P. 15 に記載）	所定用紙⑫
2	宛名シール：合格発表時の書類の送付先の住所を明記してください。	

⇒その他の項目について、P. 15 以降の共通事項を参照してください。

■ 共通事項【2026 年 4 月入学・2026 年 9 月入学】

1. 入学検定料

15,000 円

- (1) 海外在住者で日本国外から入学検定料を納入する場合は、上記入学検定料に手数料 3,000 円を加えた金額を下記の口座へ銀行振込してください。 * 振込期間 → P. 6 (2026 年 4 月入学)、P. 12 (2026 年 9 月入学) に記載。
入学検定料を支払った証拠書類として、取引明細（またはそのコピー）を他の出願書類とともに提出してください。

受取人名 Account holder	学校法人南山学園 Gakko Hojin Nanzan Gakuen
銀行名, 支店名 Bank, Branch	三菱 UFJ 銀行 八事支店 MUFG Bank, Ltd, Yagoto Branch (Branch number 266)
SWIFTCODE	BOTKJPJT
銀行住所 Bank address	466-0061 名古屋市天白区八事天道 318 318 Yagototendo, Tenpaku-ku, Nagoya 466-0061, Japan (Tel : +81 52 8318181)
口座番号 Type of Account, Account Number	当座 510882 Toza (checking) , 510882

- (2) 国内在住の方：銀行振込み * 振込期間 → P. 6 (2026 年 4 月入学)、P. 12 (2026 年 9 月入学) に記載。
・ 下記銀行口座に「電信」扱いで振り込んでください。
・ 振込領収書のコピーを所定用紙⑫に貼付し、出願書類とともに送付してください。
・ 振込手数料は各自で負担してください。
・ 現金、為替等での出願は受け付けません。

送 り 先	三菱UFJ銀行 八事支店 普通預金
口 座 番 号	1 6 4 9 6 4 6
口 座 名	ガク) ナンザンガクエン 学) 南山学園

2. 国際センター長による「選考」・出願方法（郵送に限ります）

- (1) 国際センター長による「選考」に必要な書類を市販の角型 2 号サイズの封筒に入れて「簡易書留速達郵便」で送付してください。封筒の表には必要事項を記入した所定のラベル（国際センター事務室宛）を貼付してください。所定のラベルは、本学 Web ページよりダウンロードすることもできます。
- (2) 国際センター長の推薦を受けた者は、入学検定料を納入し、出願書類を市販の角型 2 号サイズの封筒に入れて「簡易書留速達郵便」で送付してください。封筒の表には必要事項を記入した所定のラベル（入学センター宛）を貼付してください。（これで出願が完了します。）所定のラベルは、本学 Web ページよりダウンロードすることもできます。
- (3) 海外から郵送の場合は配達の確認が可能な方法で送付してください（例 EMS, FedEx, DHL 等）。
- (4) 提出された出願書類に不備があった場合、本学から E-mail・電話等により連絡します。出願書類に不備があり、出願期間内に解消されない場合は、出願を受理できないことがあります。
- (5) 出願期間を過ぎた場合は受け付けません。
- (6) 一旦提出された書類および入学検定料は原則として返還しません。

3. 受験票の受け取り

受験票は E-mail の添付ファイルでお送りします。以下の日を過ぎても未着の場合のみ、入学センターに連絡してください。

【2026 年 4 月入学】

第Ⅲ期審査	2025 年 11 月 25 日(火)
春季審査	2026 年 2 月 10 日(火)

【2026 年 9 月入学】

春季審査	2026 年 2 月 10 日(火)
第Ⅳ期審査	2026 年 5 月 7 日(木)

4. 合格発表

- (1) 合格発表日 → P. 6 (2026 年 4 月入学)、P. 12 (2026 年 9 月入学) に記載。
- (2) 合格者の受験番号を、本学 Web ページに掲載します。(https://www.nanzan-u.ac.jp/)
- (3) 合格発表当日、可否通知書を郵送します。合格発表後に発送しますので、地域によっては到着まで 2～3 日かかる場合もあります。なお、合格者には、入学手続書類を同封します。
- (4) 郵便、電話、E-mail 等による問い合わせには一切応じません。

5. 入学手続

- (1) 入学手続期間

【2026 年 4 月入学】

審査	合格発表日	手続期間
第Ⅲ期	2025 年 12 月 5 日 (金)	2025 年 12 月 15 日(月)～12 月 22 日(月)【消印有効】
春季	2026 年 3 月 5 日 (木)	2026 年 3 月 6 日(金)～ 3 月 13 日(金)【消印有効】

【2026 年 9 月入学】

審査	合格発表日	手続期間
春季	2026 年 3 月 5 日 (木)	2026 年 3 月 6 日(金)～3 月 13 日(金)【消印有効】
第Ⅳ期	2026 年 5 月 14 日 (木)	2026 年 5 月 28 日(木)～6 月 8 日(月)【消印有効】

- (2) 所定の期間内に「授業料その他の納入金の納入」「Web フォーム入力」「必要書類の提出」を完了する必要があります。詳細は合格者にご案内する「入学手続案内」Web ページにてご確認ください。
- (3) 所定の期間内に手続を行わなかった者は、入学資格を失います。
- (4) 在留資格認定証明書交付申請が必要な方は、入学手続が完了してからでないと手続が行えませんので、ご注意ください。
- (5) 入学手続の際に必要な納入金は次のとおりです。

人間文化研究科、国際地域文化研究科、社会科学研究科、法学研究科 (単位：円)

納 入 金	入学手続時納入金
入 学 金	300,000
授 業 料 (半期分)	287,000
施 設 設 備 費 (半期分)	52,500
海外送金銀行取り扱い手数料 ※	3,000
合 計	642,500 *1

※ 海外から送金される方のみ

*1 上表以外に、同窓会関係の諸費を必要とします。入学手続時の納入金額については、合格者にご案内する「入学手続案内」Web ページにてご確認ください。

- ・外国人学生のうち、カトリック系修道会等所属学生または私費外国人留学生と認定された場合には、授業料および施設設備費の 2 分の 1 が減免されます。
- ・博士前期課程または修士課程において南山大学大学院学則第 69 条第 1 項により 1 年で修了する者の初年度授業料は上記の 1.5 倍です。ただし、1 年で修了しない場合の 2 年目の授業料は上記の 0.5 倍となります。
- ・各種減免制度の対象となる場合、入学手続時に申請書等の必要書類を提出してください。詳細は「入学手続案内」Web ページをご確認ください。
- ・博士後期課程において、授業料等の支援（減免）を行う制度があります。後述の「南山大学大学院博士後期課程奨学支援制度」を参照してください。

6. 入学試験に関する個人情報開示

大学院入学試験受験者に係る個人情報開示について、受験者本人から請求があった場合に限り開示します。開示を希望する方は、次の要領でお申込みください。

- (1) 申請者 : 受験者本人に限ります。(代理人による申請は不可)
- (2) 申込方法 : 次の書類等を封筒に入れ、表面に「入試成績開示請求」と朱書きして、「簡易書留郵便」で本学入学センター宛に送付してください。
 - ア. 南山大学大学院入学試験に係る個人情報開示請求書(様式1): 本学 Web ページよりダウンロード
 - イ. 開示を希望する入学試験受験票(コピー不可。個人情報開示書とともに返送します。)
 - ウ. 開示手数料: 定額小為替 500 円分
- (3) 受験時と住所が異なる場合 : 住民票の写しを同封してください。
- (4) 書類の送付・お問い合わせ先 :

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18 番地 南山大学入学センター

Phone : 052-832-3119

Fax : 052-832-3592

E-mail : ml-grad@nanzan-u.ac.jp

7. 南山大学大学院博士後期課程奨学支援制度

博士後期課程に在学する学生を対象に、授業料等を減免し、博士の学位取得を支援することを目的とした「南山大学大学院博士後期課程奨学支援制度」があります。

出願時に所定用紙「南山大学大学院博士後期課程奨学支援申請書」を提出した場合、入学試験合格者に対し、本奨学支援の資格の有無を審査します。奨学支援の資格有と認められた場合は、授業料等の減免を受けることができます。審査結果は、入学試験の合格通知書と合わせて通知します。

＜制度の概要＞

支援内容 : 授業料および施設設備費の半額を減免する

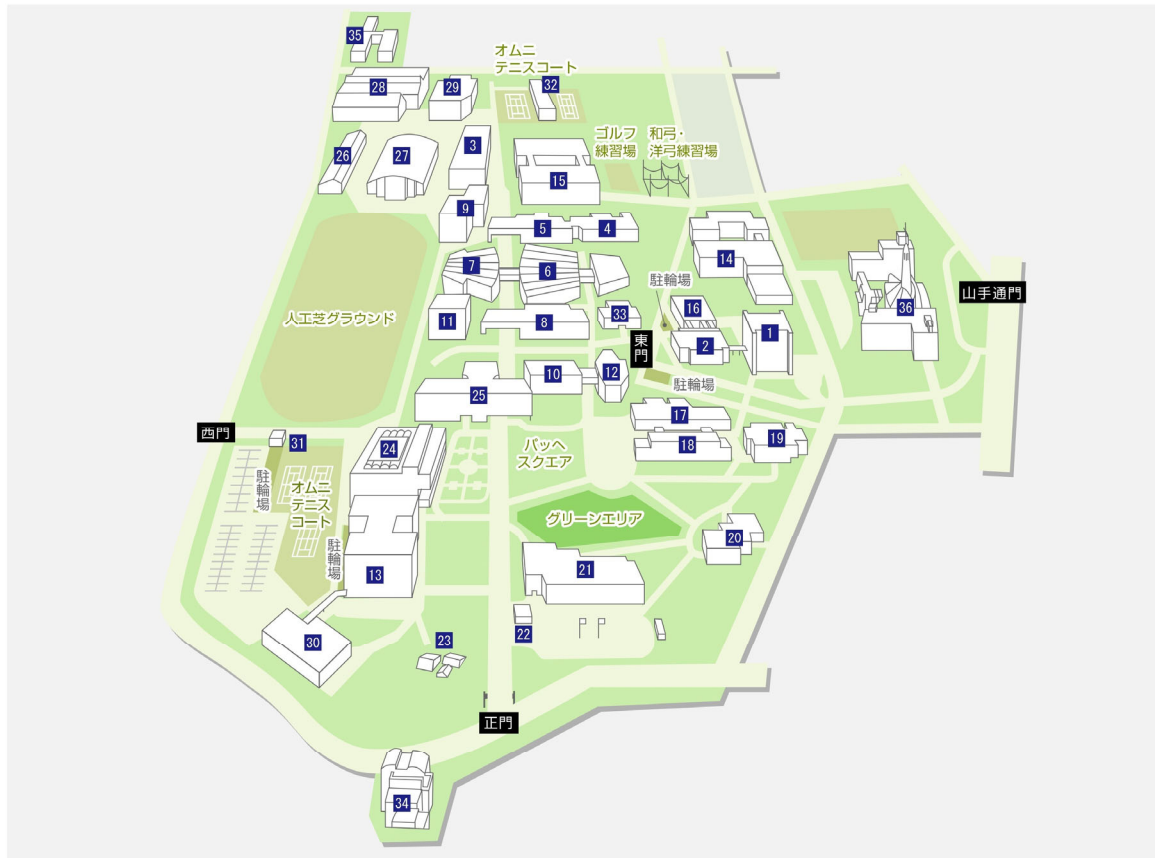
支援期間 : 1 年間

*ただし、同様の手続を行うことにより、翌年も引き続き支援を受けることが可能
(年度毎に審査有)

審査 : 申請に基づき、所属する研究科の研究科委員会において、博士の学位取得への意志を確認すると同時に研究計画および研究業績を測り、支援(減免)の資格の有無を決定する

*審査において、出願時に提出した書類(研究計画書等)を使用

南山大学 構内図



教室棟

- | | | | |
|--|---|--|--|
| <p>1 A棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法科大学院棟 ・法書実務教育研究センター <p>2 B棟</p> <p>3 D棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間関係研究センター ・学生交流センター ・教職センター ・保健センター (保健室／学生相談室) (／大学生生活支援室) <p>4 E棟</p> <p>5 F棟</p> | <p>6 G棟</p> <p>7 G30</p> <p>8 H棟</p> <p>9 J棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営研究センター ・社会倫理研究所 ・アメリカ研究センター ・ラテンアメリカ研究センター ・ヨーロッパ研究センター ・アジア・太平洋研究センター ・地域研究センター図書室 <p>10 K棟</p> | <p>11 L棟：ヒルシュマイヤー記念館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語学研究センター ・視覚教育センター <p>12 M棟</p> <p>13 R棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フラッテンホール ・国際センター ・外国語教育センター ・ワールドプラザ ・ジャパンプラザ ・多文化交流ラウンジ ・人類学博物館 ・礼拝室 ・南山エクステンション・カレッジ事務室 | <p>14 S棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報センター ・理工学研究センター ・BISTRO CEZARS ・丸善 ・LAWSON ・ラーニング・commons <p>15 Q棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア支援課 ・ラーニング・commons |
|--|---|--|--|

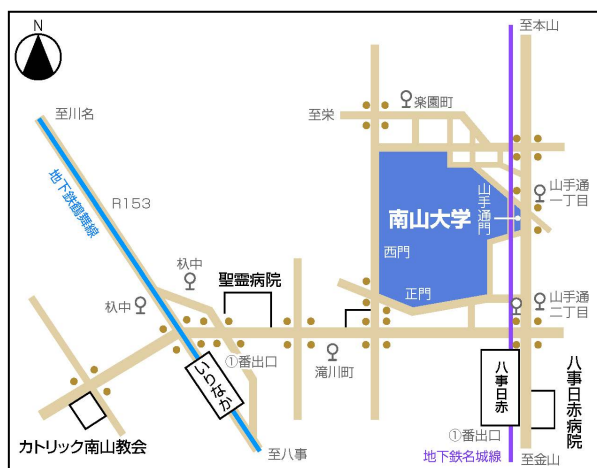
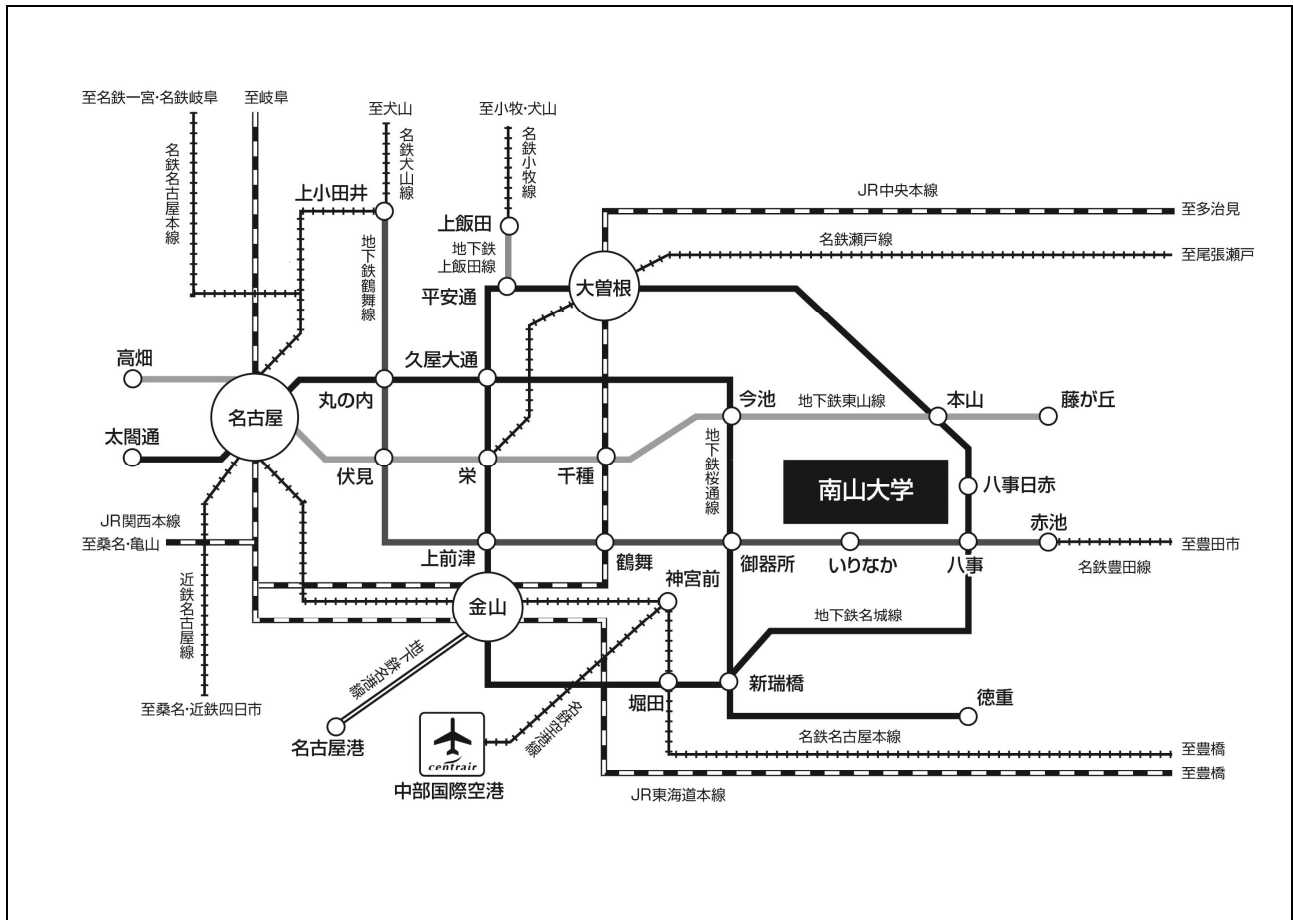
その他の施設

- | | | | |
|--|---|---|---|
| <p>16 C棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生課 ・教務課 ・SWFFTS MAGIC Lab <p>17 N棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラーニング・commons <p>18 第2研究室棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラーニング・commons <p>19 南山宗教文化研究所／人類学研究所</p> <p>20 同窓会館</p> <p>21 本部棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学センター ・教学企画課 ・研究推進課 ・ウエルオン | <p>22 総合受付</p> <p>23 茶室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方寸庵・有の席 <p>24 南山大学ライネルス中央図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラーニング・commons <p>25 第1研究室棟</p> <p>26 クラブハウス</p> <p>27 体育館</p> <p>28 体育センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育教育センター ・メインアリーナ ・室内プール ・第3食堂 | <p>29 コバン：学生会館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修センター ・ブォーノ ・CEZARS CAFE ・LAWSON ・咖喱日和 ・紀伊國屋書店 ・NES <p>30 リアソ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リアソカフェ ・クラブハウス | <p>31 西門受付</p> <p>32 第2クラブハウス</p> <p>33 ロゴスセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キリスト教センター <p>34 南山大学名古屋交流会館</p> <p>35 南山大学ヤンセン国際寮</p> |
|--|---|---|---|

神言会施設

- 36 神言神学院**

南山大学 アクセスマップ



【 交通案内 】

地下鉄名城線「八事日赤」駅

1 番出口より徒歩約 8 分

地下鉄鶴舞線「いりなか」駅

1 番出口より徒歩約 15 分



南山大学

■入試に関するお問い合わせ先

■書類送付先

南山大学入学センター

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地

E-mail ml-grad@nanzan-u.ac.jp

Phone (052) 832-3119 (直通)

■履修内容等に関するお問い合わせ先

人間文化研究科事務室 Phone+81-52-832-4326 (直通)

国際地域文化研究科事務室 Phone+81-52-832-4327 (直通)

社会科学部研究科事務室 Phone+81-52-832-4341 (直通)

法学研究科事務室 Phone+81-52-832-8011 (直通)

<https://www.nanzan-u.ac.jp/>

南山大学は、ジブリパークのオフィシャルパートナーです。